

The Twelfth iCeMS SEMINAR

講演者： Prof. Robert G. Parton

Institute for Molecular Biosciences
University of Queensland
Australia

演題： New insights into the formation and
function of caveolae

日時： 2008. 12. 6. (土) 10:00-11:00

場所： 再生医科学研究所東館5階 ルーフテラス

Parton 教授は、最近、PTRF-cavin という caveolin と共同してカベオラを作るタンパク質を、系統的プロテオミクス解析によって発見されました (Cell, 2008)。さらに最近の研究に基づき、PTRF-cavin は、caveolin のカベオラへの結合を調節することを提案し、また、カベオラの構造や組成の変化に対してセンサー機能を持つ可能性を検討しておられます。これらについて、まとまった話をしてくださる予定です。ふるってご参加下さい。

主催：京都大学 物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS = The Institute for Integrated Cell-Material Sciences)
京都大学 再生医科学研究所 楠見研究室 / 科学技術振興機構 ICORP 膜機構プロジェクト
連絡先：京大再生研 楠見明弘 FAX: 075-751-4113 e-mail: akusumi@frontier.kyoto-u.ac.jp